2023年度　在外研究制度　研究員

所属	氏名	職位	種別	期間	主たる研究国	主たる研究先	研究題目	研究報告	備考
文	池野　絢子	准教授	長期 (1年)	2023.4.1 ～ 2024.3.31	イタリア	ローマ大学トル・ヴェルガータ校	両大戦間期のイタリア芸術におけるモダニズム再考	研究期間終了後に掲載予定。	
	阿部　崇	教授	長期 (1年)	2023.4.1 ～ 2024.3.31	フランス	パリ第8大学	フランス現代思想における哲学的主体をめぐる諸問題	研究期間終了後に掲載予定。	
経済	山本　真司	教授	長期 (1年)	2023.8.1 ～ 2024.7.31	イギリス	ロンドン大学バークベックカレッジ	新教徒移民の流入が初期近代英国の食文化に及ぼした影響について：主に文学、演劇、視覚文化、物質文化を中心に	研究期間終了後に掲載予定。	
法	石塚　智子	教授	長期 (1年)	2023.4.1 ～ 2024.3.31	アメリカ	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	言語学、統語論：日本語を他言語との比較することに名詞句、使役構文、受動態などに関する研究	研究期間終了後に掲載予定。	
総合文化政策	森島　豊	教授	長期 (1年)	2023.8.21 ～ 2024.8.20	アメリカ	プリストン神学校　OMSC	①贖罪思想と人権思想 ②信仰復興運動がタイ「信教の自由」に与えた影響	研究期間終了後に掲載予定。	
理工	ROBERTSON,Charles E.	准教授	長期 (1年)	2023.4.1 ～ 2024.3.31	オーストラリア	ウロンゴン大学	①Examining overseas study experience:Can EST programs in Japan benefit? ②Overseas intensive English language programs :Learning expectations versue learning outcomes among Asian pre-service and working scientist/engineer students ③English language proficiency development and incidental language leaning: Perceptions among international undergraduate and postgraduate science and engineering students	研究期間終了後に掲載予定。	
地球社会共生	菊池　尚代	教授	長期 (1年)	2023.9.1 ～ 2024.8.31	イギリス	The University of Keele	共通言語としての英語とメディアやコミュニティがもたらす若者文化の変容がもたらす教育への影響	研究期間終了後に掲載予定。	
コミュニティ人間科学	河見　誠	教授	長期 (1年)	2023.8.8 ～ 2024.8.7	アメリカ	米国ノートルダム大学ロースクール	自然法論の現代的展開の研究ー統合的人間実現を支える共生社会に向けた現代法理論の検討	研究期間終了後に掲載予定。	

更新日：2022/9/14